

事業主体者

宮城県北部地方振興事務所、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、株式会社タイトー

住所

宮城県北部地方振興事務所：
宮城県大崎市古川旭四丁目1-1

電話

0229-91-0763

URL

<https://www.taito.co.jp/loveohsaki>
(バーチャルトリップサイト「アイラブオオサキ」)

事業概要

宮城県大崎地域への観光客誘致のため、平成27年10月に、宮城県北部地方振興事務所が「リアル謎解きゲーム＜鬼首の夜＞」を実施したところ、県内外から予想を大きく超える354人が参加。国内有数のエンターテインメント企業(株)タイトーが、その企画運営を担当した。

これを契機に、宮城県北部地方振興事務所、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町と「エンターテインメントで地方創生」を掲げる(株)タイトーが、平成28年3月に「大崎地域の観光振興を目的とする相互連携に関する協定」を締結。

当該協定に基づき、(株)タイトーが映像制作のノウハウを活用して、WEBサイトの構築等を行い、宮城県と大崎管内1市4町が連携して、平成28年6月から大崎地域の観光情報を国内外へ発信している。

その中心となるのが、バーチャルトリップサイト「アイラブオオサキ

キ」というWEBサイトである。このサイトでは、鳴子峡(大崎市)、篁峯寺(涌谷町)など各市町の見どころを360度映像・画像で表現し、各観光地の雰囲気や臨場感を、スマートフォンやPCで手軽に体験することができる。現在、360度動画12本、360度静止画2枚がサイトに掲載されている。

また、国内外からの観光客誘致を目的に、台湾のSNSタレントが出演する全国有数の温泉地「鳴子温泉郷」の紹介動画を7本制作し、YouTubeで配信。

さらに、Facebookページ「I Love Osaki」を活用して、宮城県北部地方振興事務所と大崎管内1市4町がタイムリーな大崎地域の観光情報を発信している。

なお、インバウンドに対応するため、映像等は英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語の4か国語対応となっている。

効果や課題

YouTubeでの再生回数は平成30年12月時点で約148万回。視聴者の半数以上が国外からのアクセスである。Facebookのフォロワー数は約2,000人。WEBサイト、YouTube、Facebookといったオンラインメディアを組み合わせることで、相乗効果が生まれている。

(株)タイトーとの相互連携協定により、事業が円滑に進行し、費用対効果が高い事業となっている。Facebookを導入する際は、

1市4町の担当職員を対象に、(株)タイトーの専門スタッフによる講習会を実施。操作方法や効果的な投稿内容の書き方に至るまで、きめ細かいアドバイスを得ることができた。

今後、バーチャルトリップサイト「アイラブオオサキ」とFacebookページ「I Love Osaki」のアクセス回数を増やす方が課題である。

事業費

バーチャルトリップサイト「アイラブオオサキ」及びYouTubeに掲載する動画のうち県が制作した分の事業費：約1,620万円



「アイラブオオサキ」のトップページ(実際のページのレイアウトを変更しています。)



360度VR動画を紹介するWEBサイト画面。画像をクリックすると動画を見ることができる。

